

千代田界隈のレトロな風景



これはヤシの木？ オレンジ色の小さな実が気になります。
(光が丘一丁目協栄スイミングクラブにて)

みどりの風



2024.11.1
-NO.314

発行 社会福祉法人 悠朋会

相模原市中央区千代田2-4-1

千代田デイサービスセンター

ヘルパーステーション千代田

千代田介護支援センター

児童クラブ いちばん星

デイズ千代田

042-707-4840

042-707-4840

042-707-4840

042-707-4840

人・ひと日記

小林 功

山田太一原作、宮藤官九郎脚本、大泉洋主演の二時間ドラマということで観ました。「終わりに見た街」。東京近郊に住むジャーナリストの大泉一家は四人家族。ある朝、令和の時代から戦時中の昭和十九年にタイムスリップする。スリップした世界は「敗戦の色濃い」「食料不足」「言論統制」「強制疎開」「大空襲」の時代だった。

一億総玉砕の風潮の中三月十日の東京大空襲を知る大泉は安全な方向への避難を誘導しようとするが住民は信用せずパニック状態になっていく。

戦争の中で生活するうちに人はどんどん変わっていき、何とか生き延びようと昭和十九年の生活に順応しようとしていく。

大泉の親友の不良息子は見違えるような凛々しい軍服姿で家出から戻り、大日本帝国軍へ入隊したことを告げる。目を覚ませと諭す父親を「非国民」と断じて軍刀で斬り殺そうとする。「お国の為に死ぬ気で働いていますよ。誰一人日本が負けるなんて思っているものはいません。国が亡びるかかって瀬戸際に真剣に戦わない人間など、例え親でも断じて許せませんね。」と怒りを露わにする。大人たちが困惑していると大泉の二人の子供達もそれに同調し始める。昭和の世界の中で生きるうちに戦争に前のめりになっていく子ども達の姿。地域の子供たちとの遊びの中で、学校の中であつという間に軍国少年に変わっていく子供たち……。

自国を守る決意とあくまでも戦争に反対する覚悟と……。普通の家庭の中でも分断が引き起こされる。ある日突然始まる戦争にどう立ち向かうのか。怖いドラマでした。

怖さはさらに続き、空襲で片腕を吹き飛ばされた大泉が最後に見た町は核兵器が投下され……。

十月十一日、日本原水爆被害者団体協議会に今年のノーベル平和賞の受賞が決まりました。「核なき世界」「核兵器の廃絶」への願いが今後世界の政治の中でどのように実を結んでいくのでしょうか。日本こそ核禁止を強く主張できる立場にあるにも関わらず日本は「核兵器禁止条約」への参加を拒否しています。「米」と核を共有し、米国の指示で発射する」という考え方が政府内に浸透しているようです。

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

千代田デイサービス敬老会

いつまでも元気でいて欲しいという願いを込めて敬老会イベントを催しました。
 昼食は黒米、天ぷらなど手作り千代田祝御膳で食事会。秋を彩るごちそう膳に舌鼓。
 その後、千代田自治会の方々が神輿を担ぎ立ち寄って下さり、神輿と一緒に写真撮影や交流を図り楽しまれていました。



会の最後には、節目の方に賞状の贈呈。長生きの秘訣をインタビューすると「なんでも美味しく食べることだあ。」と答え、周りの方々は大笑。とてもいい会でしたね。来年の敬老会も皆さんと一緒に楽しく迎えられることを心から願っています。



- 二葉園 21日(木) 22日(金)
- 書道 8日(金) 19日(火) 25日(月)
- 体重測定 4日(月)~10日(日)
- 誕生会 24日(火)~30日(土)

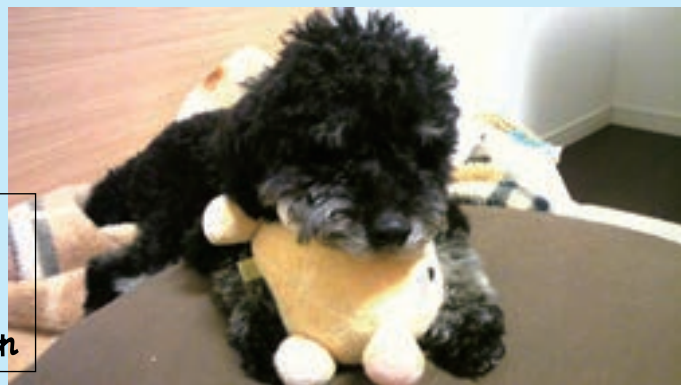
千代田デイサービスの年末年始の営業ですが、都合により2025.1.1の元旦のみお休みさせていただきます。ご了承ください。

こんにちは、千代田のヘルパーです！

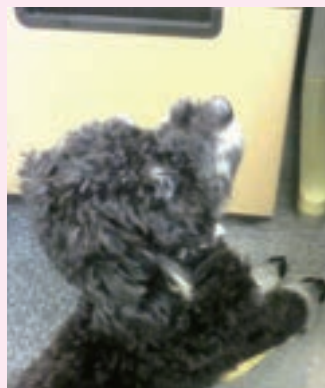
ちよ散歩

『16歳になりまーす!!』

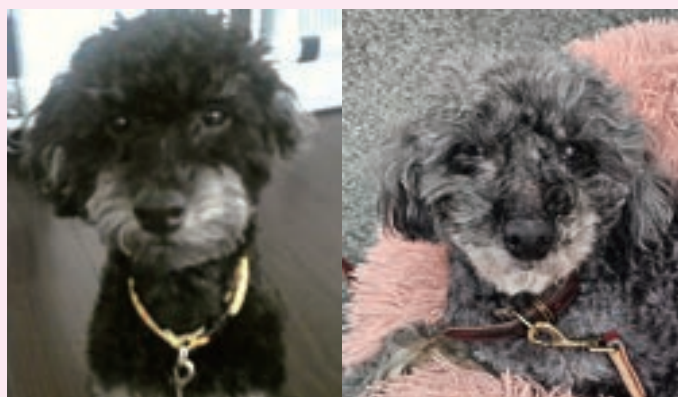
名前：千代太郎
性別：オス♂
犬種：トイプードル
生年月日：
H20年11月17日生まれ



いつも千代田のヘルパーがお世話になっています。
今年は猛暑でしたが、冬が迫ってきてだんだんと寒くなってきました。いかがお過ごしでしょうか。
千代田7丁目センターの看板犬を務めている千代太郎ですが、早いものでこの11月で16歳になります。
人間の歳に換算すると80歳すぎくらいとのこと。
ちょうど小林理事長と同じくらいの歳ですかね～。



若き日の千代太郎



1歳のとき

現在はグレイヘアに

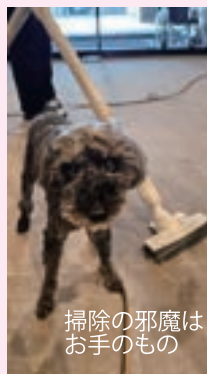
「家庭どうぶつ白書2023」によると、トイプードルの平均寿命は15.3歳だそうです。毛の色もグレイヘアとなり耳が遠くなり、眼が悪くなるなど老化は進んでいますがまだまだ食欲もあり、毎日4kmほど散歩する体力もあります。
今は1日の大半をデスク下のクッションで眠っていますが、覚醒するときはおやつの時と館内見回りの時。
お客様の接客もしっかりやって仕事をこなしています。

千代太郎がヘルパーステーション千代田に出勤するようになってから年号も平成から令和へ。この16年の間でも時代が変われば従業員の顔ぶれも大きく変わりました。
介護保険制度や障害者総合支援法が大きく変遷する中で仕事場所も移転し、激動の時期を駆け抜けてきました。

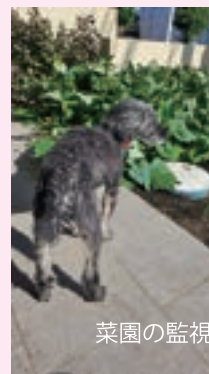
事務所の中でも古株となって様々な光景を見てきましたが、老犬になった今でも従業員みんなを癒してくれています。
これからも健康で、まずは20歳を目指して頑張っていきます!!



屋上でひとっ走り



掃除の邪魔はお手のもの



菜園の監視をしています



職員の皆さんと



快適なデスク下

第14回 星が丘地区ふれあいフェスティバル うどん250食 完売!



10月20日(日)、星が丘地区ふれあいフェスティバルにて『うどん屋』を出店しました。今年もセット販売で飲み物も用意しました。ほどよく涼しい陽気で、まさにうどん日和。お客さんが途切れることなく、12時30分には完売です。大盛況でした。

今年のおどんのトッピングはネギ、かまぼこ、いなり揚げでした。うどんは200円で販売、飲み物とセットで300円にしました。売上金は61,400円でした。売上金は全て能登半島地震の復興のため義援金としてお送りします



ステージでは、鼓笛隊、剣道、ダンス、空手、太鼓、よさこい踊りなどなど、賑やかしく大盛り上がりでしたね。今年も楽しくうどんを作れました。来年も出店したいと考えています。宜しくお願いします。

千代田7丁目センター 喫茶去7 ホールイベント

『こけまるバンドライブ』



こけまるバンド・・・

5年程前に懐メロ好きの6人が集まり、相模原の中央商店街キャラクター「こけ丸」の名前を冠したグループ。市内の施設等で、懐かしい昭和の童謡、唱歌、歌謡曲の曲あてや合唱等の慰問活動を行っている。

令和6年11月8日(金) 13:30~14:30
開場: 13:00 - 入場無料 - 定員30名



こけまるバンドのメンバーの皆さん

ライブ当日は、『青い山脈』『居酒屋』などを含め数多くの楽曲を披露致してさせていただきます。ご参集の上ご一緒にお楽しみください。